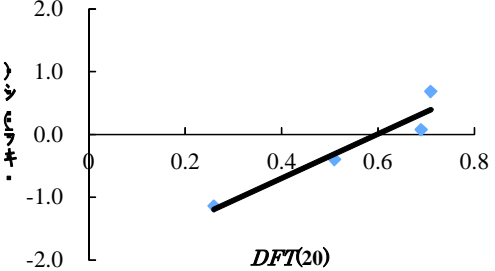
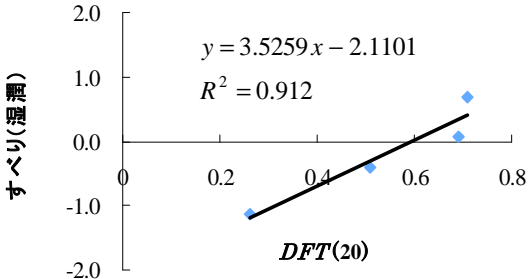






舗装工学ライブラリー11「歩行者系舗装入門—安全で安心な路面を目指して—」 正誤表

章	ページ	場所	誤	正
目次	3 ページ目	5.2 のタイトル	5.2 歩道の平坦性 <b>σ0.5m</b> に関する既往の研究	5.2 歩道の平坦性に関する既往の研究
3 章	39	表-3.8 のタイトル	各種試験結果と <b>年代別</b> アンケート調査結果との相関係数 (男性)	各種試験結果と <b>性別</b> アンケート調査結果との相関係数(男性)
	39	表-3.9 のタイトル	各種試験結果と <b>年代別</b> アンケート調査結果との相関係数 (女性)	各種試験結果と <b>性別</b> アンケート調査結果との相関係数(女性)
4 章	95	表-4.11 の記述	表中の MPD の上の <b>C.S.R'(乾燥)</b>	<b>C.S.R'(湿潤)</b>
	96	図-4.40 すべり(湿潤) と DFT(20)の関係	図中に回帰式が記述されていない 	
	97	表-4.12 の記述	表中の一番下の <b>C.S.R'(乾燥)</b>	<b>C.S.R'(湿潤)</b>
	97	表から 5 行下の文章	速度 20km/h 及び <b>40km/h</b>	<b>60 km/h</b>
	99	写真-4.20		写真入替え 

	99	写真-4.21		写真入替え	
5章	103	5.2のタイトル	5.2 歩道の平坦性 <b>0.5m</b> に関する既往の研究	5.2 歩道の平坦性に関する既往の研究	
	105	式(5.1)	$P_s = \frac{\Delta X_1 + \Delta X_2}{L}$	$P_s = \frac{\Delta X_1 + \Delta X_2}{L} \times 2$	
	115	図-5.8の横軸	カラーアスファルト舗装①が二つ	右の方(値が2.9)がカラーアスファルト舗装②	
	119	表-5.14の表中の値	カラーアスファルト舗装①の50m評価の値が <b>1.5</b>	カラーアスファルト舗装① <b>1.6</b>	